

当院で冠動脈 CT 検査を受けられた方へ

医学研究「Deep Learning を活用した安静時心電図からの非侵襲的冠動脈疾患予測」へのご協力をお願い

この度、東京科学大学循環器内科では、ディープラーニング（深層学習）技術を用いて安静時心電図から冠動脈疾患を予測する研究を実施いたします。本研究は、研究責任者 米津太志（准教授）のもと、東京科学大学医学系倫理審査委員会の承認（承認番号：M2024-001）及び医学部長の許可を得て行われるものです。

【研究の意義・目的】

心血管疾患、特に冠動脈疾患は世界的に増加傾向にあり、その診断と管理は極めて重要です。現在の診断法である冠動脈 CT や心臓カテーテル検査は有用ですが、放射線被曝や造影剤の副作用、高コストなどの課題があります。特に医療アクセスが限られた地域では、これらの検査の実施が困難な場合があります。

本研究では、安静時心電図とディープラーニング技術を用いて、より非侵襲的かつ低コストで冠動脈疾患を予測する新しい方法の開発を目指します。この方法が確立されれば、多くの患者様が早期に適切な診断と治療を受けられるようになり、医療の質の向上と医療格差の是正に寄与すると期待されます。

【研究方法とデータの取り扱い】

この研究では、過去に東京科学大学病院で撮影された冠動脈 CT と安静時 12 誘導心電図のデータを使用いたします。対象となるのは、18 歳以上で両方の検査を受

けた患者様です（冠動脈ステント留置後やバイパス術後の方は除きます）。患者様の情報は匿名化され、研究以外の目的では使用されません。

本研究への参加は任意であり、参加を希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。参加を希望されない旨のお申し出があった方のデータは研究に使用いたしません。お申し出の有無により患者様への診療に不利益が生じることは一切ありません。

本研究で得られた成果は、学会発表や論文として公表される予定ですが、個人が特定される情報は含まれません。また、研究データは厳重に管理され、研究終了後3年間保存した後に、復元不可能な状態で廃棄されます。

なお、本研究で得られた匿名化データは、学術研究を目的として、外部研究機関（ユニオンツール株式会社等）に提供される可能性があります。提供されるデータは匿名化されており、個人が特定されることはありません。

ご質問やご相談は、以下の連絡先までお願いいたします。

研究に関するお問い合わせ及び研究不参加のお申し出：

東京科学大学病院循環器内科 准教授 米津 太志

電話：03-5803-5231（平日 9:00～17:00）

皆様のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。